



平成 26 年 11 月 28 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 A C C E S S
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 室 伏 伸 哉
(コード番号 4813 東証マザーズ)
問 合 せ 先 社 長 室 長 兼 管 理 グ ル ー プ 長 阿 草 明 子
(T E L . 0 4 3 - 2 1 2 - 2 2 3 2)

平成 27 年 1 月 期 通 期 連 結 業 績 予 想 の 修 正 に 関 す る お 知 ら せ

平成 26 年 3 月 13 日に公表しました平成 27 年 1 月 期 (平成 26 年 2 月 1 日～平成 27 年 1 月 31 日) 通 期 連 結 業 績 予 想 を 修 正 す る こ と と し ま し た の で、お 知 ら せ い た し ま す。

記

1. 業績予想の修正について

平成 27 年 1 月 期 通 期 連 結 業 績 予 想 数 値 の 修 正 (平成 26 年 2 月 1 日～平成 27 年 1 月 31 日)

(単位：百万円、%)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益	1 株 当 た り 当 期 純 利 益 (円)
前 回 発 表 予 想 (A)	10,000	300	300	200	5.19
今 回 発 表 予 想 (B)	7,500	△900	△850	△1,000	△25.96
増 減 額 (B-A)	△2,500	△1,200	△1,150	△1,200	—
増 減 率 (%)	△25.0%	—	—	—	—
(ご参考) 前 期 実 績 (平成 26 年 1 月 期)	10,922	802	932	193	5.03

2. 修正の理由

当社の既存事業であるソフトウェアの受託・ライセンスモデルを主とする事業の縮小が当初の想定以上に急であったことに加え、新規事業に位置付けておりますストック型ビジネスの製品・サービスの開発及び市場投入に遅れが生じたことにより、同分野での売上高も当初想定を下回る見通しであります。また、当社の注力事業であります次世代マーケティングソリューション「ACCESS™ Beacon Framework」は市場からの多くの反響を得ているものの、売上減少を補うには至りませんでした。これらの結果として、通期連結売上高は前回発表予想と比べ25.0%減少し7,500百万円となり、各段階利益も前回発表予想と比べ大幅に減少する見込みであります。

(注) 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づくものであり、今後様々な要因によって実際の業績は予想数値と異なる場合があります。

以 上